

第 24 回天敵利用研究会福岡大会プログラム

～大会 1 日目～

開場:12:00 (大会受付)

【開会】 12:30～12:35

天敵利用研究会会長挨拶
天敵利用研究会大会長挨拶

【シンポジウム】 12:35～14:35 (講演時間 25 分 質疑 5 分)

「天敵活用技術の最前線 ～地域に根ざした IPM～」

12:35-13:05

S1. 天敵を利用したカキのフジコナカイガラムシ防除

手柴真弓 (福岡県農林業総合試験場)

13:05-13:35

S2. 土着天敵を活用した志布志ピーマンの取組

大保勝宏 (鹿児島県曾於畑地かんがい農業推進センター)

13:35-14:35

総合討論 (60 分)

シンポジウム座長 大野和朗 (宮崎大学農学部)

(休憩 10 分)

【一般講演】 14:45～17:30 (講演 12 分、質疑応答 3 分)

14:45-15:00

1. IOBC-WPRS 施設栽培作物総合防除 WG 集会(Ghent, 2014.9.14-18)参加報告

○矢野栄二 (近畿大学農学部)

15:00-15:15

2. クモヘリカメムシの天敵寄生バエ *Clairvilliops breviforceps*

○中村達・一木良子 (国際農林水産業研究センター)・山下賢一 (兵庫県立農林水産技術総合センター)

15:15-15:30

3. デイゴヒメコバチの生物的防除資材、*Eurytoma erythrinae* (ハチ目:カタビロコバチ科)の寄主範囲の検討

松尾和典 (徳島農総技セ)・○徳田誠 (佐賀大・農)・安田慶次 (沖森研セ)・上地奈美 (農研機構・果樹研)・湯川淳一 (九大)

15:30-15:45

4. マメハモグリバエの寄生蜂コガタハモグリヤドリタマバチ（膜翅目：ヤドリタマバチ科）の卵一蛹寄生および幼虫一蛹寄生時における各発育段階に関する知見
○田口大輔・阿部芳久（九大院・比文）

15:45-16:00

5. フジコナカイガラムシの性フェロモンに対する寄生蜂2種の誘引性と、その利用に向けた取り組みについて
○杖田浩二（岐阜県農業技術センター）

16:00-16:15

6. 静岡県の茶園におけるチャトゲコナジラムシの寄生蜂シルベストリコバチの発生実態
○小澤朗人・内山徹（静岡県農林技術研究所茶業研究センター）・小杉由紀夫・芳賀一（静岡県病害虫防除所）

16:15-16:30

7. 花香由来のコナガサムライコマユバチ誘引成分を用いた野外試験
○釘宮聡一（独）農業環境技術研究所）・下田武志（農研機構・中央農研センター）

16:30-16:45

8. ジャガイモヒゲナガアブラムシに対するギフアブラバチの有効性～ジャガイモヒゲナガアブラムシの密度を速やかに減少する条件～
○柿元一樹¹・井上栄明¹・大保勝宏²・太田泉³・武田光能³（¹鹿児島県農業開発総合センター、²鹿児島県曾於畑地かんがい農業推進センター、³独）野菜茶業研究所）

16:45-17:00

9. ギフアブラバチ成虫とマミーに対する農薬の影響評価
○太田 泉（野菜茶業研究所）・妙楽崇・杖田浩二（岐阜県農業技術センター）・武田光能（野菜茶業研究所）

17:00-17:15

10. イチゴ摘果によるアカメガシワクダアザミウマの持ち出し量
○大朝真喜子¹・安達鉄矢²・森光太郎¹・下元満喜²・今井修¹・吉田潔充¹（¹石原産業株式会社・中央研究所、²高知県農業技術センター）

17:15-17:30

11. メタリジウム粒剤に対する殺菌剤および殺虫剤の影響
○城塚 可奈子・柴尾学・岡田清嗣（大阪環農水研）

【情報交換会】 18:30～20:30

GRANADA SUITE

～大会 2 日目～

開場:9:00

【一般講演】 9:10～12:25 (講演 12 分、質疑応答 3 分)

9:10-9:25

1 2. タバコカスミカメの温存に有効な景観植物の選定と複数天敵種温存の可能性

○安部順一朗 (近畿中国四国農業研究センター)、網島健司、飛川光治、西優輔 (岡山県農林水産総合センター農業研究所)、日本典秀 (中央農業総合研究センター)

9:25-9:40

1 3. タバコカスミカメの捕食能力と他の天敵との相互作用

○渡部宏・藤井美穂・矢野栄二 (近畿大・農)

9:40-9:55

1 4. 土着天敵タバコカスミカメによるキュウリ果実の被害

○中石一英 (高知県農業技術センター)

9:55-10:10

1 5. ナスの露地栽培と施設栽培におけるタバコカスミカメの循環利用について

○中野昭雄・松尾和典・秋月学・松崎正典・中西友章 (徳島県立農林水産総合技術支援センター)

10:10-10:25

1 6. 静岡県の施設トマトにおけるタバコカスミカメの有効性

○中野亮平・土田祐大・土井誠・石川隆輔・景山智津子 (静岡県農林技術研究所)

10:25-10:40

1 7. 施設有機栽培ミニトマトにおける害虫の発生と天敵利用の可能性

○長坂幸吉、日本典秀、奥圭子、守屋成一、後藤千枝 (農研機構中央農業総合研究センター)、杜建明 ((有) ユニオンファーム)

10:40-10:55

1 8. 施設栽培スイカでの飛ばないナミテントウの放飼方法について

杉田明優 (近畿大学)・○国本佳範 (奈良農研開セ)・伊藤健司 (アグリ総研)・矢野栄二 (近畿大学)

10:55-11:10

1 9. 万願寺トウガラシ、伏見トウガラシのアブラムシ類防除に飛ばないナミテントウとヒメカメノコテントウを使ってみました。

○岡留和伸 (京都府農林水産技術センター農林センター)

11:10-11:25

2 0. ワタアブラムシに対する土着天敵の保護利用を核とした露地栽培オクラの IPM

柿元一樹¹・○井上栄明¹・田代啓一朗²・伊藤由香² (1鹿児島県農業開発総合センター、²鹿児島県南薩地域振興局農政普及課)

11:25-11:40

2 1. 奈良県における露地ナスの土着天敵保護体系の導入と問題点

○竹中勲・今村剛士・安藤正明・吉村あみ・西村憲三・堀川大輔・國本佳範（奈良県農業研究開発センター）

11:40-11:55

2 2. “いつでも天敵™”：新たな天敵増殖資材「バンカーシート®」の開発とその利用

○下田武志・日本典秀（中央農研センター）・香川理威・伊藤勇弥・森光太郎・大朝真喜子・今井修・吉田潔充（石原産業中央研）・中島哲男（石原バイオサイエンス）・平岡正（大協技研）

11:55-12:10

2 3. 広食性天敵カブリダニ類の圃場における新規増殖維持技術“いつでも天敵™”の開発

○香川 理威¹・中島哲男²・伊藤勇弥¹・森光太郎¹・今井修¹・吉田潔充¹・平岡正³・日本典秀⁴・下田武志⁴（1.石原産業中央研究所,2.石原バイオサイエンス,3.大協技研工業,4.中央農研）

12:10-12:25

2 4. バンカーシートを利用したナス苗へのスワルスキーカブリダニの早期定着方法の検討

○松尾和典・中野昭雄（徳島県立農林水産総合技術支援センター）

【閉会】

閉会の挨拶